

株主優待のお知らせ

2012年9月末日および2013年3月末日の年2回を割当基準日とし、その時点における株主名簿に記録の所有株式数に応じて、株主用パスポート(※)をお配りいたします。

※「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」どちらかのパークで利用可能な1デーパスポート有効期間:1年(期限はパスポートに記載) ご注意:入園制限が行われている時間帯、12月31日の年越し営業や、通常営業終了後に開催される特別営業実施時においては、ご利用いただけません。

2012年3月末日現在の対象株主の皆さまには、株主用のパスポートを2012年6月6日に発送いたしました。



	2012年 9月末日	2013年 3月末日	合計
100株以上	1枚	1枚	2枚
200株以上	2枚	2枚	4枚
300株以上	3枚	3枚	6枚
400株以上	4枚	4枚	8枚
500株以上	5枚	5枚	10枚
3,000株以上	6枚	6枚	12枚

会社情報

会社概要	(2012年3月31日現在)	役員	(2012年6月28日現在)
商号	株式会社オリエンタルランド	取締役	執行役員
証券コード	4661	加賀見 俊夫	代表取締役会長(兼)CEO
設立	1960年7月11日	上西 京一郎	代表取締役社長(兼)COO
本社所在地	〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1	砂山 起一	代表取締役
資本金	63,201百万円	柴 洋二郎	代表取締役
事業内容	テーマパークの経営・運営 など	入江 教夫	取締役
主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート 銀行	田丸 泰	取締役
格付	AA (JCR 日本格付研究所) AA- (R&I格付投資情報センター)	鈴木 茂	取締役
連結子会社	14社	高野 由美子	取締役
		横田 明宜	取締役
		菊池 和年	取締役
		高延 博史	取締役
		花田 力	取締役(社外)
		監査役	
		土屋 文夫	常勤監査役
		中島 明雄	常勤監査役(社外)
		大塚 弘	監査役(社外)
		甲斐中 辰夫	監査役(社外)

※中央三井信託銀行株式会社は、2012年4月1日をもって住友信託銀行株式会社および中央三井アセット信託銀行株式会社と合併し、三井住友信託銀行株式会社となっております。

株式情報

発行済株式総数	90,922,540株	大株主	所有者別株式分布
株主数	120,108名	株主名	自己株式
		株主名	個人・その他
		京成電鉄株式会社	7.93
		三井不動産株式会社	33.62
		千葉県	0.76
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8.13
		日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4.36
			17.81

(注)上記のほか、自己株式が7,205千株あります。自己株式には信託所有の当社株式292千株は含まれておりません。

株主メモ

住所・氏名・振込口座などの変更について

ご所有の株式の記録先に応じてお問い合わせ先が異なります。下記の〈お手続き・ご連絡先〉をご覧ください。

配当金領収証による配当金のお受け取りについて

配当金領収証を、払渡期間中(2012年7月31日まで)にゆうちょ銀行へお持ちください。なお、配当金は口座振込でもお受け取りいただけます。確実に手間なくお受け取りいただける口座振込をぜひご利用ください。お問い合わせは、下記の〈お手続き・ご連絡先〉をご覧ください。

〈お手続き・ご連絡先〉

- 証券会社の口座に株式が記録されている方
 → お取引先の証券会社にてお手続きください
- 特別口座に株式が記録されている方
 → 三井住友信託銀行にてお手続きください

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 同連絡先:〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL: 0120-782-031 (平日9:00~17:00)

株主優待・株式手続きに関するお問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド 総務部
 TEL: 047-305-3017 (平日9:00~17:30)

株主通信に関するお問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ
 TEL: 047-305-2035 (平日9:00~17:30)

免責事項

本誌にはさまざまな予想や見通しが含まれています。当社グループの事業は、経済情勢、顧客嗜好の変化、天候・災害などの影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べているさまざまな予想や見通しには不確実性が含まれていることをご承知おきください。



本誌は、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

© Oriental Land Co., Ltd. All rights reserved. / Disney scenes © Disney Enterprises, Inc. All rights reserved. © Disney/Pixar. All rights reserved.

株主通信

2012年 春夏号



株式会社オリエンタルランド

www.olc.co.jp

業績ハイライト

2011年度通期実績(連結)

震災から早期に回復し通期では増収増益。営業利益は4期連続で過去最高。

	2010年度 (億円)	2011年度 (億円)	増減 (億円)	増減率
売上高	3,561	3,600	38	1.1%
テーマパーク事業	2,904	2,978	74	2.6%
ホテル事業	440	422	△17	△4.1%
その他の事業	216	199	△17	△8.0%
営業利益	536	669	132	24.7%
テーマパーク事業	462	564	102	22.1%
ホテル事業	84	95	11	13.5%
その他の事業	△12	7	19	—
経常利益	528	662	133	25.2%
当期純利益	229	321	92	40.2%

売上高・営業利益率の推移



営業利益・当期純利益の推移



2012年度通期業績予想(連結)

営業利益は減益となるものの、当期純利益では過去最高の見通し。

	2011年度実績 (億円)	2012年度予想 (億円)	増減 (億円)	増減率
売上高	3,600	3,694	93	2.6%
テーマパーク事業	2,978	3,079	100	3.4%
ホテル事業	422	452	30	7.2%
その他の事業	199	162	△36	△18.4%
営業利益	669	651	△17	△2.6%
テーマパーク事業	564	560	△4	△0.8%
ホテル事業	95	95	△0	△0.3%
その他の事業	7	△5	△12	—
経常利益	662	643	△18	△2.9%
当期純利益	321	400	78	24.6%

株主の皆さまへ

2011年度は、震災の影響など厳しい経済環境の中、短期間で業績を回復させることができました。これも、ひとえにゲストの皆さまや株主・投資家の皆さまをはじめ、あらゆる方々からのご支援の賜物と心より御礼申し上げます。パークの休園を経験する中で多くの皆さまから励ましのお言葉をいただき、私たちは当社グループの「存在価値」を再確認いたしました。「ゲストにハピネスを届け続ける」という思いを胸に、今後も誇りと自信を持って経営に邁進してまいります。

長期持続的な成長を目指す

4期連続で過去最高の営業利益

2011年度の第1四半期は、休園の影響などにより営業損失となりました。しかしながら、第2四半期以降は、東京ディズニーシー10周年イベントが好調であったことなどから、各四半期ともにテーマパーク入園者数が過去最高になるなど売上高が回復しました。加えて、当期特有のコストの減少や震災後のコストコントロールなどにより、コストが一時的に減少しました。この結果、通期では増収増益となり、営業利益は4期連続で過去最高となりました。

当期純利益が大幅増益へ

2012年度の業績は、テーマパーク入園者数の増加を見込むものの、コストが増加することにより営業減益となる予想です。これは長期的なテーマパーク運営に必要なゲスト満足度向上のためのコストなどが増加し、通常レベルのコストに戻ることにあります。一方、当期純利益は、特別損失が減少することにより、大幅な増益となる400億円を見込んでおります。

なお、2011年度の1株当たり年間配当金は、前年度と同額の100円とすることといたしました。2012年度につきましても同額の100円を予定しております。外部環境も勘案しつつ、今後も安定的な配当を目指してまいります。



「2013 中期経営計画」(2011年度～2013年度)の目標値を上方修正

2012年度は、「2013 中期経営計画」の2年目にあたります。東京ディズニーリゾート30周年に向けて更なるバリュー向上に取り組んでおります。本年7月には新アトラクション「トイ・ストーリー・マニア!」、8月には「グーフィーのペイント&プレイハウス」がオープンする予定です。

このように各施策が順調に推移し、利益レベルが向上していることを受け、本中計の目標値である3年間合計のフリー・キャッシュ・フローを「1,200億円レベル」から「1,300億円レベル」に上方修正いたします。

今後も長期持続的な成長のために、高水準なフリー・キャッシュ・フローの安定創出を目指してまいります。引き続き、OLCグループにご期待くださいますようお願い申し上げます。

2012年6月

代表取締役社長(兼)COO
上西 京一郎

2013 中期経営計画

本中計では、目標値を3年間合計のフリー・キャッシュ・フローとしています。

2011年度のフリー・キャッシュ・フローは487億円となり、2012年度についても377億円を見込むなど、順調に推移しています。

これを受け、目標値を「1,200億円レベル」から「1,300億円レベル」に上方修正いたします。

引き続き、環境変化に対応しながら、本中計を推進していくことによって、フリー・キャッシュ・フローを安定創出してまいります。



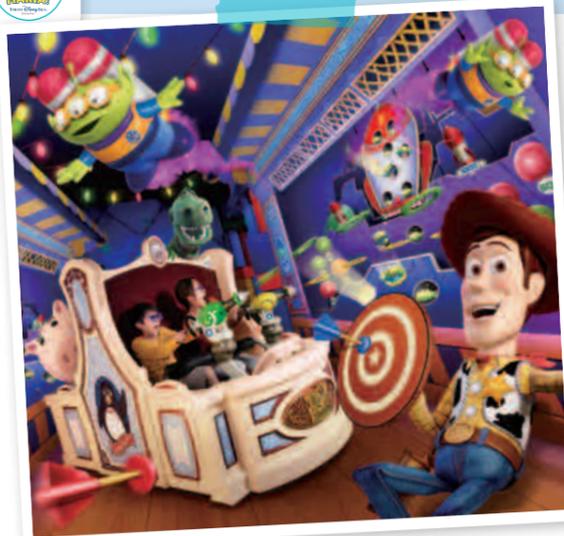
イベントカレンダー

※アトラクション、イベントの画像はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。
 ※アトラクション、ライブエンターテイメントなどの開催は、天候その他の理由により変更または中止になる場合があります。
 ※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。

2012年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
東京ディズニーランド	4.3~6.30 スペシャルイベント 「ディズニー・イースターワンダーランド」	7.1~7.7 七夕のプログラム 7.9~8.31 スペシャルイベント「ディズニー夏祭り」 7.9~8.31 「ディズニーキッズ・サマーアドベンチャー」	8.24オープン予定 新アトラクション 「グーフィーのペイント&プレイハウス」	9.7~10.31 スペシャルイベント 「ディズニー・ハロウィーン」		11.7~12.25 スペシャルイベント 「クリスマス・ファンタジー」	
	東京ディズニーシー	4.3~6.30 スペシャルイベント 「ミッキーとダッフィーの スプリングヴォヤージュ」	7.9~8.31 ウォータープログラム「サマーオアシス・スプラッシュ」 7.9~8.31 「ディズニーキッズ・サマーアドベンチャー」 7.9オープン予定 新アトラクション 「トイ・ストーリー・マニア!」	9.7~10.31 スペシャルイベント 「ディズニー・ハロウィーン」		11.7~12.25 スペシャルイベント 「クリスマス・ウィッシュ」	

新アトラクション 7.9(月)オープン予定
 東京ディズニーシー 「トイ・ストーリー・マニア!」

この夏、ディズニー/ピクサー映画『トイ・ストーリー』をテーマにしたアトラクションが、アメリカンウォーターフロントに誕生します。映画の楽しさそのままにおもちゃの世界に入り込んだゲストは、トラムに乗り込み、3Dメガネをかけて、さまざまなシューティングゲームに挑戦します。次々と現れるゆかいなターゲットをねらって、高得点をめざしましょう。



新アトラクション 8.24(金)オープン予定
 東京ディズニーランド 「グーフィーのペイント&プレイハウス」

グーフィーの部屋の中で、まるで本当にペンキを使って、ユニークな模様替えをしているかのような体験を楽しむことができるアトラクションです。グーフィーに気に入ってもらえるよう、参加するゲスト全員で力を合わせながら、ビーチ風やジャングル風などさまざまなテーマで部屋中をカラフルに色づけしていきます。現実ではありえない、驚きと楽しさのある模様替えを、小さなお子さまも一緒にお楽しみください。



新規スペシャルイベント 7.9~8.31
 「ディズニー夏祭り」

大人も子供も元気になれるディズニー流の夏祭りを開催します。お祭り会場となるシンデレラ城前のプラザは、お祭りを盛り上げる飾り付けが施されます。特設ステージでは、ディズニーの仲間たちによる演舞の競演があり、ゲストも大量の水しぶきを浴びながら、一緒に“お祭り騒ぎ”で盛り上がっていただけます。



スペシャルイベント 9.7~10.31
 「ディズニー・ハロウィーン」

東京ディズニーランドでは、おばけの世界“ハロウィーンストリート”の住人たちがハロウィーンパーティーを開催。東京ディズニーシーでは、新しいショーをメディテレーニアンハーバーで公演するほか、アメリカンウォーターフロント、ロストリバーデルタでも、異国情緒溢れる華やかなハロウィーンカーニバルを繰り広げます。



スペシャルイベント 11.7~12.25
 「クリスマス・ファンタジー」
 「クリスマス・ウィッシュ」

東京ディズニーランドでは、シンデレラ城前のプラザがサンタの住む村“ディズニー・サンタヴィレッジ”に様変わりし、ファンタジックで楽しいクリスマスをお楽しみいただけます。東京ディズニーシーの各テーマポートには、ディズニーの仲間たちの願いが込められたクリスマスツリーやオブジェが飾られます。光輝くイルミネーションやデコレーションに囲まれ、ロマンチックなクリスマスの雰囲気をお楽しみいただけます。



2013.4.15~2014.3.20
 東京ディズニーリゾート30周年
 「ザ・ハピネス・イヤー」

30周年のテーマは“ハピネス”。これまでの30年間、ゲスト1人1人の思い出とともに、東京ディズニーリゾートではさまざまなハピネスが生まれてきました。今まで気がつかなかった発見や驚き、感動を通じて、大切なご家族やお友達、ディズニーの仲間たちと一緒に“ハピネス”を感じ、分かち合う特別な1年にしていきたいという思いから、この節目の年を“ザ・ハピネス・イヤー”とし、東京ディズニーリゾート史上最大の“ハピネス”をゲストとともに生み出す1年間にしてまいります。



東京ディズニーリゾート情報

東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイト www.tokyodisneyresort.co.jp (PC/モバイル共通)

お問い合わせ 東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター
総合案内 TEL: 0570-00-8632 (9:00~19:00)
 ※ PHSおよび一部のIP電話・国際電話の方は045-330-5211
音声情報サービス TEL: 0570-00-3932 (24時間)
 ※ PHSおよび一部のIP電話・国際電話からはご利用いただけませんのでご了承ください。

宿泊、レストランなどのご予約 東京ディズニーリゾート総合予約センター
 ディズニーホテルの宿泊予約状況はオフィシャルウェブサイトにてご確認ください。
 TEL: 0570-05-1118
 9:00~18:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランのご予約
 10:00~18:00 レストランのご予約・ご予約全般のお問い合わせ
 ※ PHSおよび一部のIP電話・国際電話の方は045-683-3333
 ※ 東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイトからお申し込みいただけます。

交通情報 東京ディズニーリゾート交通情報テレホンサービス
駐車場およびお車でのアクセス情報 TEL: 0570-00-3388 (24時間)
 ※ PHSおよび一部のIP電話・国際電話からはご利用いただけませんのでご了承ください。

ご意見 東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室
 TEL: 047-729-0733 (9:00~18:00)
 住所: 〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1

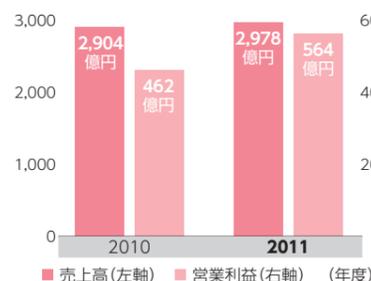
テーマパーク事業

主な施設 東京ディズニーランド 東京ディズニーシー



「ファンタズミック！」(東京ディズニーシー)

売上高・営業利益



2011年度の売上高は2,978億円(前年度比2.6%増)、営業利益は564億円(同22.1%増)と増収増益となりました。

4月に東京ディズニーシーの新ナイトエンターテインメント「ファンタズミック！」を導入したほか、2つのテーマパークでさまざまなスペシャルイベントを実施しました。9月から3月にかけては、東京ディズニーシー10thアニバーサリー「Be Magical！」を開催しました。また、東京ディズニーランドでは、9月から「ディズニー・ハロウィーン」を、11月からは2つのテーマパークでクリスマスをテーマとしたスペシャルイベントを展開したほか、東京ディズニーシーでは、1月から3月に期間限定の新プログラムとして「タワー・オブ・テラー:Level 13」を導入しました。

テーマパーク入園者数は、震災の影響により、第1四半期は前年同期を大幅に下回ったものの、東京ディズニーシー10周年イベントや「ファンタズミック！」などの好調に加えて、パーク休園時や再開直後に来園できなかったゲストが時期を振替えて来園した影響もあったことなどから、第2四半期以降の各四半期の入園者数は過去最高となりました。この結果、テーマパーク入園者数は25,347千人(同0.1%減)となりました。

また、テーマパークのゲスト1人当たり売上高は10,336円(同3.1%増)と過去最高となりました。チケット収入は、チケット価格改定の効果などにより4,335円(同2.8%増)となりました。商品販売収入は、東京ディズニーシー10周年関連商品の販売が好調であったことなどから3,796円(同4.6%増)となりました。飲食販売収入は、ワンハンドメニューの販売が好調であったことなどから2,205円(同1.3%増)となりました。

この結果、テーマパーク事業全体の売上高の増加に加え、商品原価率・飲食原価率の減少や、固定費が減少したことなどから、営業利益は増加しました。

ホテル事業

主な施設 ディズニーアンパサダーホテル 東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ 東京ディズニーランドホテル

売上高・営業利益



2011年度の売上高は422億円(前年度比4.1%減)、営業利益は95億円(同13.5%増)と減収増益となりました。

各ホテルの実績はいずれも前期を下回り、ホテル事業全体の売上高は減少しました。しかしながら、販促活動費や人件費などの固定費が減少したことなどから、営業利益は増加しました。

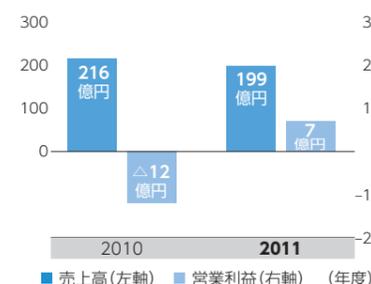


東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ

その他の事業

主な施設 イクスピアリ シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京*

売上高・営業利益



2011年度の売上高は199億円(前年度比8.0%減)、営業利益は7億円(前年度から19億円の増)と減収増益となりました。

シアトリカル事業の売上高が減少したことなどから、全体の売上高は減少したものの、シアトリカル事業の固定費の減少や、イクスピアリ事業において施設改修費が減少したことなどから、営業利益は改善いたしました。



イクスピアリ

株主通信アンケートの結果をご報告します

前回の株主通信アンケートにおきましては、多数のご回答ならびに貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。その集計結果の一部をご報告します。

Q1 今回の株主通信はいかがでしたか



「とても良い・良い」のご回答が約81%となりました。構成や内容については、「コンパクトで良い」「簡潔でわかりやすい」などのご意見をいただきました。

Q2 株主通信と株主優待・配当金計算書の同封への評価



「とても良い・良い」のご回答が90%を超えました。「経費削減・エコである」や「受け取る手間が減る」など、好評をいただきました。

添付のアンケートはがきでご意見・ご質問をお寄せください。頂戴したお声はこれからも、本誌上および当社IRサイト(www.olc.co.jp/ir)で可能な限り回答させていただくとともに、経営に反映させるよう努めてまいります。

第52期定時株主総会 決議事項について

2012年6月28日開催の当社株主総会において、以下の通り決議されましたのでご報告いたします。

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案(期末配当金は1株につき50円)のとおり承認可決されました。

なお、年間配当金は1株につき100円となります。

第2号議案 監査役4名選任の件

本件は、次の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

土屋 文夫 大塚 弘(社外) 甲斐中 辰夫(社外) 中島 明雄(社外)

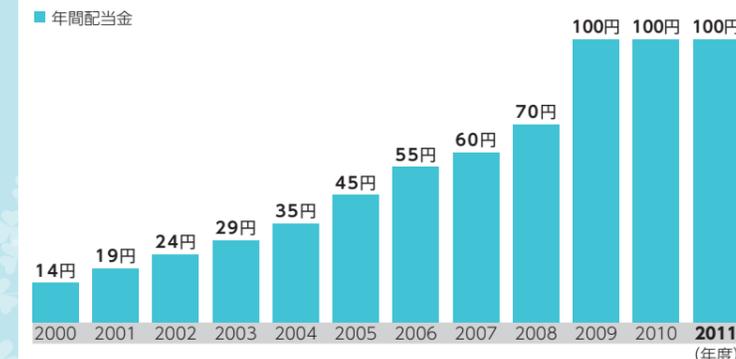
なお、本総会終了後開催された監査役会において、常勤監査役に土屋文夫および中島明雄の各氏が選定され、それぞれ就任いたしました。

配当金について

1株当たり年間配当金の推移

「安定的な配当を目指す」という方針に基づき、期末配当金は50円とし、2011年度の年間配当金は中間配当金と合わせて前年度と同額の100円とすることといたしました。

今後も、当社は、株主の皆さまへの利益還元を重要政策の一つとして実施してまいります。



* 震災の影響により同劇場事業を取り巻く環境が大きく変化したことに伴い、当社は公演していた「ZED™(ゼッド)」を2011年12月31日付で終了しました。